

提出書類 D

定期報告書の添付書類

- 1 農場平面図（①衛生管理区域及びその出入り口 ②消毒設備の設置箇所）

2 必要のない者を飼養衛生管理区域に立ち入らせないようにするとともに、衛生管理区域に立ち入った者が飼養する家畜に接触する機会を最小限とするために講じた措置の内容に該当する項目を○でかこんで下さい。（複数回答可）

- ア 看板（立入禁止看板、農場名称看板等）などの標識
- イ コーン
- ウ プランター、樹木
- エ 白線
- オ ロープ
- カ 地形や地質（水路、土地の境界がわかる土質、舗装境界 等）
- キ その他（ ）

3 衛生管理区域・畜舎等の出入口付近に設置した消毒設備の種類
該当する項目を○でかこんで下さい。（複数回答可）

(1) 衛生管理区域

- ア 動力噴霧器・ゲートスプレー
- イ 手動噴霧器
- エ 消石灰帯・液体消毒槽
- オ 踏み込み消毒槽（消石灰粉末、液体消毒薬）
- カ その他（ ）

(2) 畜舎出入口

- ア 動力噴霧器
- イ 手動噴霧器
- ウ 消石灰帯
- オ 踏み込み消毒槽（消石灰粉末、液体消毒薬）
- カ その他（ ）

4 畜舎ごとの家畜の飼養密度

*畜種ごと、畜舎ごとに記入して下さい。 *1坪=3.3㎡

畜舎名又は番号	家畜飼養区画の面積 (㎡)	飼養頭数	備考
			群飼 / 単飼

5 埋却用地の確保 ⇒ 確保 あり ・ なし（なしの場合は 7 へ）

(1) 埋却用地の所在地（住所）

(2) 埋却用地の所有者氏名（届出者との関係）

イ 氏名

（本人・父・母・兄弟姉妹・以外の親族・他人）

ロ 土地の利用計画の内容

契約書 有り ・ 無し

契の種類 賃貸 ・ 使用貸借

(3) 埋却用地の面積・利用状況

面積 m^2 ・ a ・ ha

利用状況 宅地・田・畑・山林・放牧地・原野 その他（ ）

(4) 農場から埋却用地までの距離

約 m ・ km

(5) 埋却用地の近隣住民その他関係者への埋却の実施に関する説明

未実施 ・ 実施済み

(6) その説明に対する当該関係者の承諾の有無

(7) その他埋却地の的確かつ迅速な実施のため参考となるべき事項

水源

河川

過去の掘削時の地下水等の状況

土壌の質

土地の傾斜

搬入道路の幅

樹木の太さと状況 直径約 cm

6 焼却・化製のための準備措置を講じている場合は、その状況をご記入下さい。

(1) 焼却施設の名称と所在地

(2) 農場から焼却施設までの道のりの距離

(3) 焼却施設の近隣住民その他の関係者への焼却の実施に関する説明の有無

(4) その他説明に対する当該関係者の消毒の有無

有り ・ 無し

7 埋却候補地又は焼却施設等を確保していない場合は、これらを確保するための取り組み状況をご記入ください。

- イ 埋却地としての利用を地権者に相談している。
- ロ 農協・役場の担当者に相談している。
- ハ 親戚・知人に土地の利用を相談している。
- ニ 候補用地を探している。
- ホ 埋却用地の購入を検討している。
- ヘ その他（内容記入： _____）

8 大規模所有者（*）の場合には、担当の獣医師の所属と氏名を記入してください。

（1）所属

（2）氏名

9 大規模所有者にあっては「従業員が特定症状を確認した場合に家畜保健衛生所へ直ちに通報することを規定した書類」を添付してください。

（*）大規模所有者とは、次の頭羽数以上の家畜の所有者をいう。

- ①成牛（次のイ・ロに該当するもの）の場合200頭以上
 - イ 月齢が満17月以上の肥育牛（乳用種の雄牛・交雑種の牛に限る。）
 - ロ 月齢が満24月以上のその他の牛
- ②育成牛等（次のイ・ロに該当するもの）の場合3,000頭以上
 - イ 月齢が満4月以上満17月未満の肥育牛（乳用種の雄牛・交雑種の牛に限る）
 - ロ 月齢が満4月以上満24月未満のその他の牛
- ③水牛・馬の場合 200頭以上
- ④鹿・めん羊・山羊・豚・いのししの場合 3,000頭以上
- ⑤鶏・うずらの場合 10万羽以上
- ⑥あひる・きじ・だちょう・ほろほろ鳥・七面鳥の場合 1万羽以上